

広報
UBUYAMA



産山小学校・産山中学校

うぶやま



ここにようかく おめでとう
祝ご入学 産山小・中学校 入学式
小中学校共通校訓 We have a dream 私たちには夢がある

合同入学式

立
産
山
中
学
校



新たな環境で一步ずつ前進！夢ふくらむ産山村の宝たち！

5月

No.513
2012(平成24年)

教職員紹介

今年4月から本村に赴任してこられた教職員の方々をご紹介します。今後ともよろしくお願いいたします。
①趣味、特技 ②産山村の印象と村の方へひと言

産山中学校

伊佐 健一 先生（9年生担任）技術・家庭科



①野球、好きな食べ物…ラーメン
早起き（毎朝4時に起きています）
②7年ぶりに産山中に戻ってきました。1月に教え子の結婚式で「またいつか戻りたいですね」と話したことが現実になりました。これからは末永いお付き合いをよろしくお願いいたします。南小国から通います。少しお腹はでましたが、この産山で全力投球したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

島岡 江三子 先生（7年生副担任）英語



①ドライブ、音楽鑑賞
②広い草原、産山からの根子岳、中岳など阿蘇連山の美しい眺めに感動しました。また、教育環境がたいへん充実しており、教育に対する期待の高さを感じました。頑張りますのでよろしくお願いいたします。

林 剛史 先生（7年生副担任）保健体育



①温泉旅行、ゴルフ
バレーボール
②毎日すばらしい景色を抜け、爽やかな気持ちで通勤しています。産山はとても自然が美しく、水や空気もとてもおいしく感じました。また、産山小・中学校は活気があり、目を輝かせた素敵な生徒でいっぱいです。これから多くの方に接する中でもっと産山のことを知り、愛していきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。

狭間 卓史 先生（教頭）社会科



①山歩き、山菜取り
少量の酒で酔えること、どこでも寝れること
②毎朝、雄大な風景を眺めながら幸せな気分通勤しています。そして、子どもたちの爽やかな挨拶で一日が始まります。「We have a dream」の校訓のもと、子どもたちはもとより、保護者の方や地域の皆様方と夢を追えることを嬉しく思っています。よろしくお願いいたします。

産山小学校

古川 忠司 先生（6年生担任）



①サッカーを教えること、ギターを弾くこと
②阿蘇の中でも自然豊かで美しいこの産山村に赴任することができて大変うれしく思っています。産山小中学校の環境や設備の素晴らしさには、本当に驚くばかりです。赴任したばかりで何も分からず、微力な私ですが産山村の子どもたちのために全身全霊で取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

下村 知可 先生（養護教諭）



①食べ歩き、多肉植物育て
お菓子作り、軽くランニング
②産山村には、10年以上前池山水源に観光で来た時以来です。自然豊かなこの土地で心豊かに育っているなあと産山っ子と触れ合っている今日この頃です。村全体で子どもたちの成長を見守っているのが伝わります。私もその一員として、精一杯子どもたちを支えていきたいので、どうぞ宜しくお願いします。

二宮 千勢 先生（5年生担任）



①温泉、散歩、ドライブ
すぐに眠れること
②産山はよく母と豆腐やあげを買いに來たり、温泉に入りて來たりして、（川がきれいだな、山がきれいだな）と思ひました。先日、スクールバスに乗りましたが、まだまだ産山の知らないところがたくさんあることがわかりました。子どもたちも素直でかわいいですね。これからは楽しみます。よろしくお願いいたします。

片山 ゆき（2年生担任）



①旅行、おいしいものを食べること
華道
②お久しぶりです。6年ぶりに懐かしい産山に帰ってきました。『おいしい水、美しい自然に囲まれた産山。なにより人が優しく、子どもたちも元気いっぱい』そんな素敵な所で仕事できてうれしいです。気持ちも新たに～いつも笑顔～をモットーに子ども達と一緒に頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。

入学おめでとう！ 新1年生「13名」と新7年生「13名」を迎えて

産山小中学校入学式



大きな声で堂々と新入生代表宣誓してくれた新1年生の岩下蓮士くんと新7年生の宮川郁也くん

4月10日（火）に産山小学校と産山中学校の合同入学式が行われました。当日は保護者や来賓など大勢の方々が集まり、子どもたちの新しい門出を祝いました。新入生たちはちょっと緊張した面持ちでしたが、氏名点呼では大きな声で返事をするなど、立派な姿を見せてくれました。

新入生たちは、環境が変わり不安があるかもしれませんが、早く学校に慣れて、明るく、楽しく、元気いっぱいそれぞれの夢に向かって頑張っていって頂きたいと思ひます。



ちょっと緊張気味の新入生たち



皆さんの今後の活躍に期待します！

春の全国交通安全運動が行われました

4月6日（金）から15日（日）までの10日間、「飲酒運転の根絶」、「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」、「自転車の安全利用の推進」の三点を重点目標に、春の全国交通安全運動が実施されました。

本村におきましても、交通指導委員・役場職員・学校関係者・婦人会等の協力により朝の街頭指導を行い、通行車両や児童・生徒の通学を見守りました。



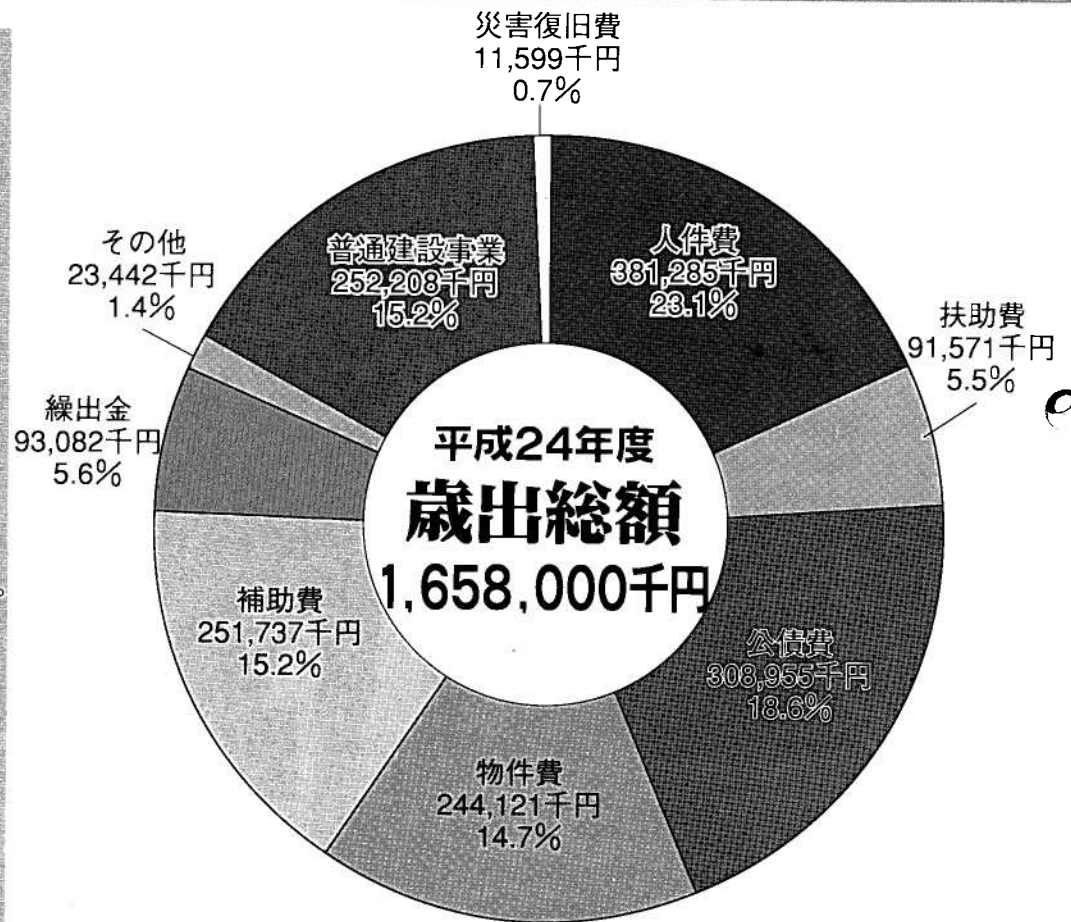
無事故・無違反の村にしたいものです

平成24年度 当初予算

歳出

家計でいう支出にあたり
ます。主に人件費や公債費
といった義務的経費、普通
建設事業費といった投資的
経費とその他の経費に分け
られます。

- ◆人件費
職員や特別職の給与、議
員や各種委員会委員への報
酬等に要するお金です。
- ◆公債費
村が借り入れているお金
の支払いに要するお金です。
- ◆普通建設事業費
道路、橋梁や公共施設の
整備に要するお金です。
- ◆物件費
消耗品、交際費、業務委
託料などに使われたお金で
す。



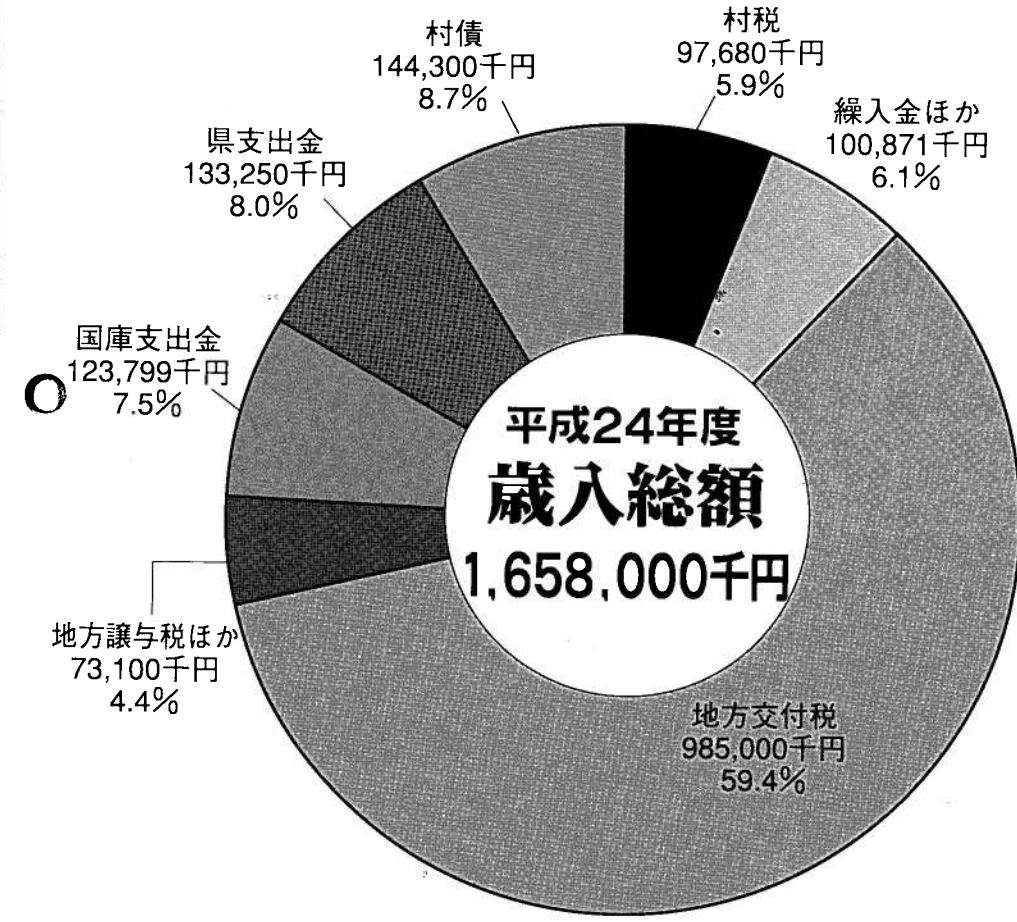
産山村 一般会計総額 16億5,800万円に決まりました

産山村議会3月定例会で、平成24年度一般会計及び特別会計の6会計の当初予算が可決されました。国の景気対策や地方交付税が前年度水準に保たれたことなどにより財源は確保されたものの、震災の影響や現在の経済情勢では、今後厳しい状況が予測されます。そのため、平成24年度の予算編成では各事業に対し、限られた財源を効果的・効率的に配分しています。

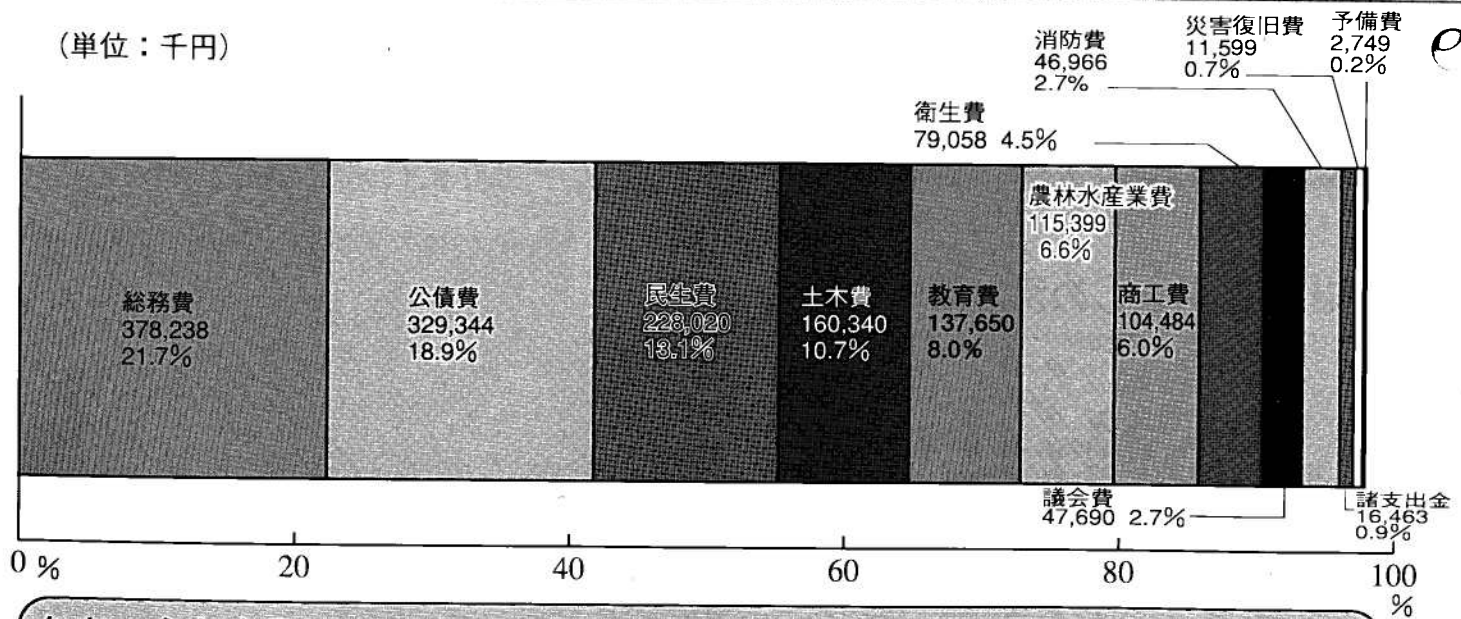
歳入

家計で言う収入にあたり
ます。歳入は村税をはじめ
使用料や手数料といった村
が自ら調達できる自主財源
と地方交付税や国庫支出金、
村債など国などに依存する
依存財源からなります。

- ◆村税
みなさんから村に納めて
いただいた税金（村民税、
固定資産税、軽自動車税な
ど）です。
- ◆地方交付税
国から交付されるお金で
す。本来地方税として集め
られるべきの税の一部をい
ったん国税として集め、す
べての市町村が標準的なサ
ービスや基本的な社会資本
設備が提供できるように再
分配して交付されるお金で
す。
- ◆村債
大きな事業を行うために
国や金融機関から借りた村
の借金のことです。

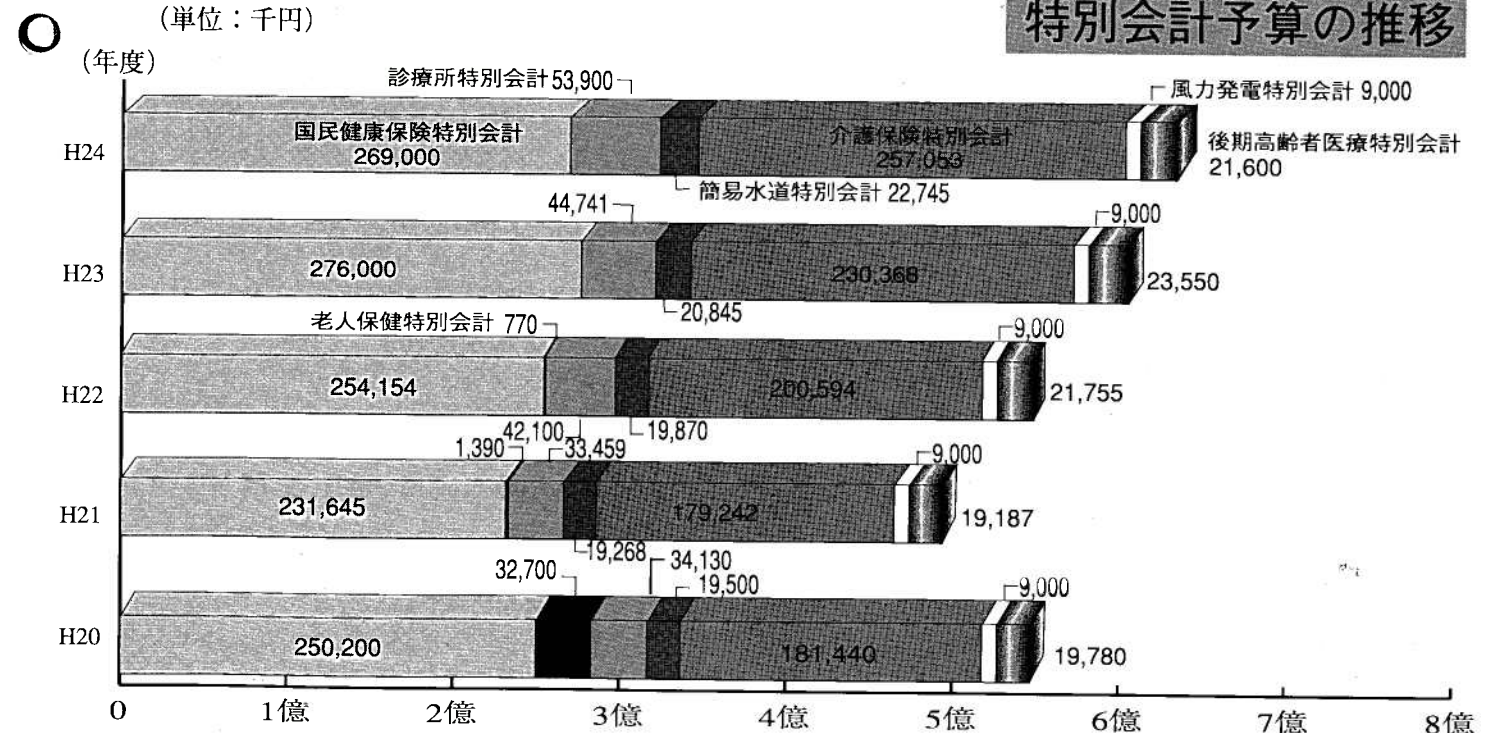


(単位：千円)



なお、主な事業等につきましては別冊の「平成24年度産山村当初予算説明書」
をご覧ください。

特別会計予算の推移



産山村消防団 総合訓練

4月7日(土)、平成24年度産山村消防団総合訓練が産山小中学校グラウンドにおいて実施されました。これは消防団の基本ともいえる規律訓練や機械点検をすることにより、消防・防災の立場から地域の安心・安全の基盤を強力にすることを目的として実施されます。訓練に先立ち、新入団員及び新幹部の方の辞令交付も行われました。

また、今年は阿蘇郡消防操法大会が開催されます。出場する第3分団の操作員紹介も行われ、団長より激励の挨拶がありました。訓練については阿蘇広域消防本部産山波野分駐所のご協力を頂き、団員全員の規律訓練のご指導を頂きました。

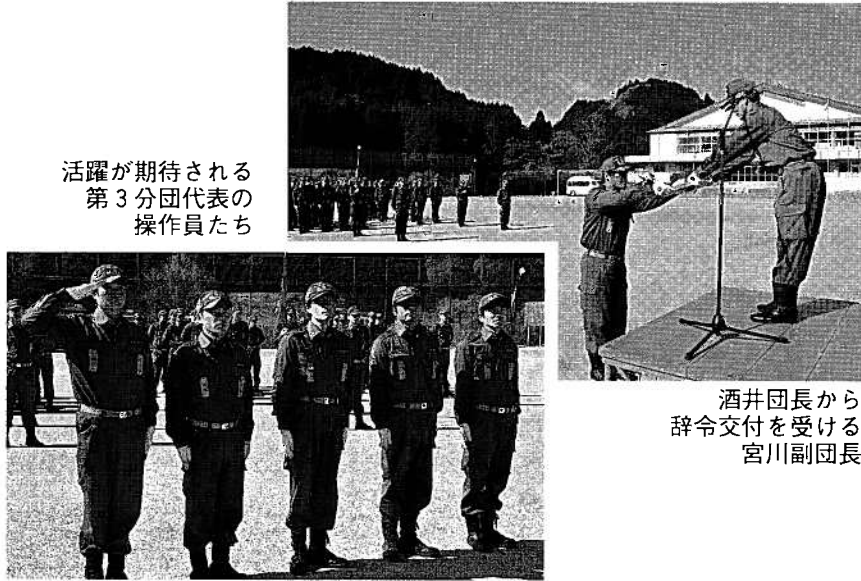
なお、日赤血液センターからの要望で併せて献血も行われました。団員40名程のご協力を頂き、医療機関への貢献もでき、充実した訓練となりました。

(辞令交付者)

- 副団長 宮川 準一
- 分団長 第1分団 佐藤 鉄博
- 第3分団 宮川 巳則
- 新入団員 第2分団 井上 秀和
- 第2分団 井 修平

(操法大会操作員)

- 指揮者 渡辺 亮
- 1番員 高橋 努
- 2番員 井 邦彦
- 3番員 高橋 康太
- 補員 井山 健二



活躍が期待される第3分団代表の操作員たち

酒井団長から辞令交付を受ける宮川副団長

平成24年度「産山村交通安全協会」総会

4月19日(木)に平成24年度産山村交通安全協会総会が開催され、昨年度の事業報告及び決算報告、今年度の事業計画及び収支予算について審議され、承認されました。昨年度の決算については下記のとおりです。今後とも村民の皆様のご協力の程よろしくお願い申し上げます。

平成23年度 収支決算書

〈収入の部〉		平成23年度 収支決算書		[単位:円]
項目	本年度予算額	本年度決算額	摘要	
繰越金	89,363	89,363	前年度繰越金	
会費	86,600	85,200	区(77,600円) 個人(7,200円) 個人前年度未収金(400円)	
阿蘇中部助成金	52,800	52,800		
村助成金	20,000	20,000		
その他	20	11	貯金利子	
合計	248,763	247,374		

〈支出の部〉		平成23年度 収支決算書		[単位:円]
項目	本年度予算額	本年度決算額	摘要	
会議費	90,000	91,500	総会60,000円 指導員会議31,500円	
需用費	20,000	19,845	交通指導員雨レインコート	
事業費	130,000	70,129		
広報宣伝費	60,000	5,130	広報用グッズ(ポケットティッシュ)	
分会活動費	70,000	64,999	中部ミニバレー大会経費20,000円、村協会ミニバレー大会経費44,999円	
予備費	8,783	0		
合計	248,763	181,474		

〈収入金額/247,374 支出金額/181,474〉(差引残額 65,900)

産山村の景色を眺めながら、ゆっくり歩こう!!

～「第5回うぶやま健康ウォーキング」～

4月14日(土)、うぶやま牧場周辺において「第5回うぶやま健康ウォーキング大会」が開催され、曇天で肌寒い中にもかかわらず、県内外から320名が参加しました。参加者の方々は、チェックポイントの大蘇ダムでの絶叫大会やヒゴタイ大橋での牛乳のふるまい等を楽しみながら、約7キロのウォーキングを行いました。また、今回は大人気の熊本県のゆるキャラ「くまモン」が応援に駆けつけ、本村のゆるキャラ「うぶちゃん」とのコラボも見られました。

終了後、村内各団体が出店したバザーコーナーには長蛇の列ができ、参加者たちも舌鼓。また、本村の特産品が当たる〇×クイズやお楽しみ抽選会などの交流会も行われました。

今回のイベント開催にあたり、ご協力頂きました関係者及びスタッフの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

会場を盛り上げてくれたくまモンとうぶちゃん



賞品を狙って大声で叫んでくれた参加者の皆さん「絶叫コーナー」



全参加者で記念撮影 来年も待っています!

売切れ続出で大盛況だったグルメコーナー

産山で農業はじめました!

大利地区にある産山村新規就農施設に、3月から大庭竹哲さん、聡子さん、奏汰君一家が入居しました。

元々は合志市のご出身で、就職後静岡で生活されていましたが、今春からほうれん草農家として産山で営農を始めました。これから農業者として技術の習得と早い自立を目指し、また地域とのお付き合いや営農等のご指導を頂きたいとのことでしたので、皆様の温かいご支援をお願いします。

おおばたけ
大庭竹さん
御一家



村民の皆さん、よろしくお願いします!

おめでとう！
読み聞かせグループ
「おはなしポッケ」

村で頑張る若者を紹介する
コーナーです。

やんぐ
voice
筑紫聖太さん（阿蘇市）



■自己紹介を！

こんにちは。筑紫聖太です。今年で25歳になります。高校を卒業後、宮崎の大学を出て、昨年の4月から産山村社会福祉協議会に勤めております。社会福祉協議会では、主に福祉に関する仕事をしております。4月で1年が経ち、少しずつですが、産山村のことをわかるようになりました。まだまだわからないことがたくさんありますので、これからもいろいろなことを学んでいきたいと思っております。皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。

■自分の中の自慢は？

自慢できることはないですが、小学生の時から高校までサッカー部で大学ではフットサル部でずっとサッカーをしてきたことです。人並みにはサッカーは出来ると思います。

■今はまっていることは？

休日に出かけたり、居酒屋に友達と飲みに行くことです。

■最近気になるニュースは？

最近、北朝鮮の弾道ミサイルに関するニュースが気になっています。もし間違っても日本に落ちたとしたら考えるだけで怖いです。

■村の誰かへ一言

・村民の皆様へ
まだまだ知らないこと、わからないことが多いので、見かけた時は気軽に声をかけて何でも教えていただきたいです。よろしくお願ひします。

文部科学大臣表彰

～「子どもの読書活動優秀実践団体・個人」の部～

「子ども読書の日」（4月23日）を記念し、国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された子どもの読書活動推進フォーラムの席上、産山小中学校の学校応援隊「おはなしポッケ」（読み聞かせグループ）が文部科学大臣表彰を受賞しました。この表彰は国が、子ども読書活動推進計画に基づき、子どもが読書に興味を持つような活動や関係者の資質向上のための活動等において特色ある優れた実践を行っている学校や民間団体及び個人に対し表彰を行い、その取組みを奨励するものです。



受賞を喜ぶ「おはなしポッケ」の皆さん



文部科学大臣からの表彰状

子どもの読書を推進する「おはなしポッケ」の活動内容



読み聞かせの様子

○小中学校での読み聞かせ活動の実施

平成14年度、学校からの呼びかけで一人の母親による読み聞かせがスタート。その後2名の母親が加わり、週3日昼休みに読み聞かせ活動を実施。平成15年度、地域ボランティアの参加を得て、8名で毎週金曜日の朝自習で小学校の全学年で読み聞かせを実施。平成19年度から小中一貫教育の実施に伴い、中学校でも読み聞かせを実施。現在は男性4名を含む20名のメンバーで読み聞かせを実施している。



手作りの大型絵本で読み聞かせ

○読書イベント等への参加・協力

教育委員会・読書活動推進委員会と連携して、「子ども読書フェスティバル」「図書館まつり」産山小学校での学習発表会等に参加し、読み聞かせやパネルシアターなどを行う。平成17年から「わいわいヒゴタイ土曜塾」や村人権集会、村文化祭などにボランティアとして協力。母親や地域の住民の立場から命の大切さや、環境を守る大切さをテーマに発表。また、小学校学習発表会では、子どもたちにことば遊びや心に残る絵本の読み聞かせを行なう。



たくさんの絵本が集まりました

読み聞かせ活動10周年を迎える平成23年度には、被災地の子どもたちへ絵本を送ろうと呼びかけ、段ボールひと箱分の絵本が集まりました。「3.11絵本プロジェクトいわて」あてに5月に、発送しました。被災地の子どもたちが少しでも心休まるひと時を、絵本と一緒に過ごせればと願っています。

AIR MAIL



本村から送ったタイ国への義援金の御礼の手紙が届きました。
～タイ国の大洪水～

March 30, 2012

Ubuyama Village,
488-3 Yamaga, Ubuyama-mura,
Kumamoto-ken, 869-2703 JAPAN

Dear Mr. Keisuke SATO, Mayor

I wish to express my most sincere appreciation and thankfulness for your thoughtful consideration in 396,077.04 baht of donation conveyed to me on the inundated flooding affected Satit Kaset School during October -November 2011.

I am especially delighted to learn that the students, teachers as well as the involved people of Higo-Thai Exchange Program in Ubuyama village and Kumamoto Prefecture fully support and kindly concern to us.

In this respect, I am very grateful for the warm and much effort you put into strengthen further the already close ties existing between our students, teachers and our countries.

Please convey my appreciation to the authorities concerned and please accept my sincere thanks for your kind consideration.

Sincerely yours,

Sasithorn Changpakorn

(Asst.Prof.Dr. Sasithorn Changpakorn)

Principal

【和訳】

2012年3月30日
869-2703 日本国熊本県阿蘇郡産山村山鹿488-3

親愛なる佐藤敬助村長様

2011年10月から11月の間、サティカセ校に及ぼした水害に関し私どもに396,077バーツ4サターの義援金を譲渡頂いた貴台の親身なご考慮に対し、私は、この上ない感謝と御礼を申し上げます。

私は、産山村や熊本県におけるヒゴタイ交流に関係のある方々と同様に生徒や先生方が私たちに心を寄せ、十分に支援して下さったことを知り特に嬉しく思います。

この点で、我々の生徒、教師、そして国の間に既に存する緊密な絆を、さらに強固なものにして頂いた貴台の温かくそして多大なご努力に対し大変感謝いたしております。

どうぞ私の感謝の気持ちを関係機関にお伝え頂くとともに、貴台の優しいご考慮に対する私の心からの感謝をどうぞお受け取り頂きますようお願いいたします。

敬具

署名 (助教授サシソーン・チャンパコーン博士)
校長

— 心豊かに生きるために —

先月は性別による問題についてとりあげました。今でも食事や洗濯などは、女性がしている場合が多いようですが、最近では男性がその役目を果たしている家庭が増えてきつつあります。私の場合も定年退職後は、時間的な余裕から夕食の準備や洗濯物干しなどはだいたいやっています。要領は悪いものの、料理もやれば楽しいものです。そのうち少しは腕があがるのではと、自分自身淡い期待をしているところです。他の多くのものと同様、この料理や洗濯などは男女どちらがやっても全く関係のないものと思います。今回は、学校における人権教育について掲載します。

学校と家庭・地域が協力し、より効果的な人権教育を

4月10日、産山小中学校の入学式がありました。本年度は、小中一貫教育の一層の充実・発展を願い合同の式となりました。小中学校と各家庭や地域の協力により、新入生を含め全ての児童生徒が心身ともに健やかに成長することを心より願っております。

どこの学校でもそうですが、子どもたちには様々な課題があります。その解決のために、担任の先生方は家庭と連絡をとりながら、また、必要な場合は他の先生方や専門機関と相談しながら熱心に取り組んでおられます。

子どもたちの学校での毎日の生活は、各クラスが中心です。そのクラスにお互いに認め合い励まし合う温かい雰囲気があれば、子どもたちはそれぞれの力を十分発揮し豊かに伸びていきます。この雰囲気があれば無駄な緊張がなく、学習や運動に集中できるからです。この状況こそが、一人ひとりが大切にされ人権感覚に満ちた理想的な学習環境といえると思います。このようなクラスをつくらうと担任の先生方は、熱心に取り組んでおられます。先生方は、子どもたちのその時々状況に応じ、ある時は厳しく正義が通るように指導し、またある時は優しく子どもの心に寄り添い、その健やかな成長を支援していきます。

学校では、直接人権に関する授業をされることもありますが、このことを含め先生方は、学級通信などで人権に関する取組み状況をお知らせになることがあります。また、子どもたちが学校での学習の様子をお家で話すこともあると思います。

このような場合に、お家の方や地域の方に是非お願いしたいことがあります。いろんな考えがあると思いますが、子どもたちの前で一方的に先生方の批判をされないようにして頂きたいということです。そのようなことがあれば、学校での学習は何の役にも立たず、むしろマイナスになってしまうことさえあります。子どもさんが、学校での話をした時、「うん、そうだね。それは先生の言う通りだ。良い勉強をしてきたね。」などと言え、学習効果はぐっと上がります。もし、先生の指導に不満があれば、子どもの前ではぐっと押さえ、直接学校の先生に言って頂ければ大変有り難いと思います。このことは、子どもたちの望ましい成長にはとても大切なことです。

人事異動

平成二十四年四月の定期異動により、所長を含め三名の職員が分駐所へ異動してまいりました。異動に伴い分駐所長が大塚所長から山部秀明所長へと変わりました。

分駐所だより

産山波野分駐所

分駐所長 着任挨拶

本年四月一日の定期異動で産山波野分駐所所長に着任しました山部と申します。

産山村の皆様には平素から分駐所業務に對しましてご理解ご協力をいただき、紙面上で恐縮ですが心からお礼申し上げます。

今後、各種災害や救急業務に對して迅速的確に對処するべく所員一同精勵いたす所在ですのてよろしく願います。

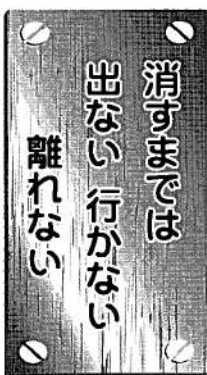
尚、今回の異動で消防3係分隊長・坂田尚一、分隊長・中山大輔の二名も着任しましたのでよろしく願います。

消防3係			消防2係			消防1係		
隊員	機関員	副分駐所長 兼分隊長	隊員	機関員	副分駐所長 兼分隊長	隊員	機関員	分駐所長 兼分隊長
※中山 大輔	倉岡 昂輝	※坂田 尚一	吉野 健太	木村 彰宏	佐藤 徹郎	丸山 貴之	草野 猛	※山部 秀明

※印は今回の異動により着任した職員です。

お問合せ先
産山波野分駐所
24・2766

2012年度 全国統一防火標語決定



お出かけ前や就寝前などに
今一度、火の元の確認など
行うよう心がけてください。



2012本屋大賞

5月の図書室開放日
12日(土)・26日(土)
10:00~15:00

「本屋大賞」という賞があります。あの有名な「芥川賞」や「直木賞」のような権威ある賞ではありません。というのも著名な作家先生方が選ぶのではなく、全国の書店員さんの投票だけで選ばれる賞です。しかし今までの大賞受賞作品を見ると『謎解きはディナーのあとで』(2011)『告白』(2009)『東京タワー—オカンとボクと、時々オトン』(2006)『博士の愛した数式』(2004)など、実際にベストセラーになり、映像化された話題になった作品が多いのもこの賞の特長です。

今年の大賞は出版社の辞書編集部を舞台に新しい辞書編纂に奔走する人々を描いた『舟を編む(三浦しおん著 光文社発行)』です。今回、他のノミネート9作品と共に図書室に揃えました。この機会に読んでみませんか。初めての方もぜひ気軽にご利用ください。



●役場電話番号
 総務課 25-2211
 住民課 25-2212
 経済建設課 25-2213
 教育委員会 25-2214

人権擁護委員制度をご存知ですか？

6月1日は、人権擁護委員法が施行された日です。
 全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんとともに一層の人権尊重思想の啓発に努めることを申し合わせております。

産山村には、産山村長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がいらっしゃいます。
 氏名 高橋 頌慈 様 (産山)
 氏名 古澤 輝子 様 (片俣)
 相談は無料で、秘密は守られますので、お気軽にご相談下さい。

来春卒業予定者を採用するための求人説明会を開催します

平成25年3月に中学校・高校卒業予定の者を募集するには、ハローワークが開催する求人説明会への参加が必要となります。
 昨年度、高校卒業後に学校・ハローワークの紹介により就職した生徒のうち、約半数が阿蘇地域以外の会社に就職し、この状況が続くと地域経済の衰退につながりかねません。
 つきましては、下記の通り説明会を開催しますので、若者に雇用の場を提供するためにも是非ご参加いただきますようお願いいたします。

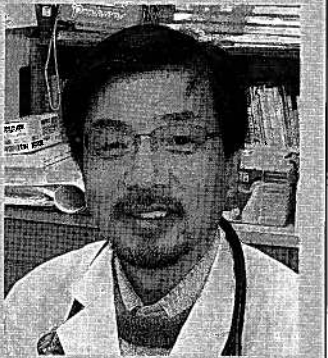
- 日時 6月7日(木) 午後2時～4時 (1時30分受付開始)
- 会場 かんばの宿 阿蘇 (阿蘇市一の宮町宮地)
- 問い合わせ先 ハローワーク阿蘇 (☎0967-22-8609)

第66回阿蘇郡市民体育祭「ボウリング」競技の開催について

第66回阿蘇郡市民体育祭「ボウリング」競技を下記の会場で開催いたします。尚、第67回熊本県民体育祭の予選会を兼ねて実施しますので多数の参加をお願いいたします。

- ◆第1回予選会
 - 1、期日 平成24年6月23日(土曜日) 午後7時30分スタート
 - 2、会場 菊陽ボウリングセンター
 - 3、ゲーム数 アメリカン方式 6G
 - 4、大会参加料 個人負担
 - ◆第2回予選会
 - 1、期日 平成24年6月30日(土曜日) 午後7時30分スタート
 - 2、会場 スポラボウル(白山通り九品寺)
 - 3、ゲーム数 アメリカン方式 6G
 - 4、大会参加料 個人負担
- 県民体育祭出場選手は、予選12Gトータルとし、上位4名及び補欠選手1名とする。
 尚、ハンディは県民体育祭要項とする。
 ○申し込み期限 6月22日(金)
 ○申し込み・問い合わせ先 阿蘇市一の宮町中通591-3
 阿蘇郡市民ボウリング協会事務局 松田征次 090-7455-8700

健康小話



産山村診療所
林田 来介 先生

産山の一番いい季節がやってきました。暖かい日には、新芽が吹き出して、山の色が時間毎に変わっていきます。今年はいつまでも寒かった分、花が一齐に咲き出しました。

産山に来て知った花がいくつもありません。黄スミレ、ユウスゲ、キツネノカミソリ、それにヒゴタイ。産山は、小さな野の花までがしっかりと自己主張していても綺麗です。

四月から、新しい看護師さんが仲間入りしました。徳永さんです。熊本から産山へ引っ越して来られました。九州看護福祉大学の久佐賀先生とゼミで数回産山を訪れ、産山のファンになられたそうです。産山で「訪問看護」をやりたいとのこと。「訪問看護」は、療養生活を送っている方が安心して自宅で生活できるように、看護師が

ご自宅を訪問し、療養上の相談にのったり、医療的な処置を行ったりする医療サービスです。今まで病気や障害のため家に帰れず、入院や施設入所を余儀なくされていた方も、自宅での療養が可能になるかもしれません。

「訪問看護」は患者さんと、医療や介護の橋渡し役としても重要です。

今後ますます高齢化が進む産山にとって、今一番求められる仕事だと思っています。もう少し準備期間が必要ですが、あわせて在宅医療・訪問診療も充実させていきたいと考えています。皆さんのご理解とご支援をお願いします。



こんにちは！アンドリューです

翻訳：アンドリュー



皆さん、こんにちは！いよいよ春になりましたね。とても嬉しいです！私は桜が大好きです！4月2日から9日まで私の家族が日本に来ました。広島、宮島、京都、大阪、東京に行ってきました。でも、観光ばかりではなく、東京であった全日本着物装いコンテストにも出場しました。12月の九州大会で3位になったので、4月8日のNHKホールの外国人の部に参加しました。今回、22人の中で2位になりました！緊張したけど、たったの3分9秒できれいに袴を着ることができ、とても良かったです！一の宮に住む着物の先生「森先生」がいつも優しく教えてくださって、日本の美しい着物を勉強することができました。感謝しています！



◆職員の人事異動と現行の組織構図

より細やかな行政サービスを心がけます。

課名	課(室)長名	係名	課員
総務課	吉野 文夫	総務係	井 恵一、高橋 祐一 澁谷 香織
		財政係	(主幹) 井 史生、井 修平
		税務・地籍係	(主幹) 井 敬司、高橋 綾実
住民課	甲斐 啓楠	住民係	(係長) 佐伯 博也、井 和樹
		保健衛生係	(係長) 井 隆博 (保健師) 井 美代子 (再任用) (保健師) 小嶋 麻美
		福祉係	(主幹) 西澤 利行
		保育園	高橋 栄作 保育士 (副主任兼園長代理) 志賀 孝美 高橋 安代、井野 愛子 江藤 真美、高村聖太郎 鈴木 純
		診療所	(診療所長) 林田 来介
経済建設課	岩下 德行	農林係	(主幹) 荻 修一郎、加藤 孝介 井山 健二
		建設係	(主幹) 進 主税
		農業土木係	(主幹) 井 良孝
		水道係	(係長) 井 喜久雄
企画振興課	中村 祐介	企画振興係	井山 健一郎 井 剛
会計室	井 利則	出納係	井 千恵美

議会事務局	総務課兼務
-------	-------

教育委員 会事務局	事務局長 佐藤 孝司	社会教育係	(次長) 井 明子
		社会体育係 庶務係・学務係	井 邦彦

○産山村社会福祉協議会派遣…高宮 広志 ○熊本県派遣…井 順士 ○(株)うぶやま派遣…井 靖憲

※太字は4月に異動があった人です。
新規採用/ 井 修平、鈴木 純

村職員のニューフェイスです!

よろしくお願ひします。



鈴木 純 (保育園) 井 修平 (総務課)

今年4月から本村に赴任して来られた阿蘇警察署産山村駐在所の穴井 慎太郎さん(内牧交番より)をご紹介します。今後ともよろしくお願ひ致します。

●趣味、特技

野球です。 (見るのもやるのも)
●産山村の印象と村の方へひとこと!
小国町出身なので、自然豊かな環境や人情味あふれる村の方々の雰囲気は私の郷土と重なります。阿蘇地域の事件・事故を防ぐため努力して参りますので、村民の皆様のご協力をよろしくお願ひ致します。



暮らしの行政なんでも相談! (春の行政相談)

皆さんの身の回りで、「役場の窓口案内がわかりにくい」「分かりづらい道路標識を改善して欲しい」「年金についてわからないことがある」「税金のことが全くわからない」「介護法が変わったのでは?」といったご意見・ご要望等はありませんか? 行政相談では、このような身近な問題を受け付けております。行政に関する苦情やご意見、ご要望等がありましたら、本村の行政相談員、又は熊本県行政評価事務所までお気軽にご相談下さい。相談は、電話・手紙などの方法でも構いません。相談は無料で、秘密は固く守られます。

○ 行政相談の日 日時 : 5月18日(金) 午前10時より午後3時まで

場所 : 産山村基幹集落センター1階(和室)

○ 行政相談員 筑紫 博幸 さん TEL 25-2644

○ 熊本行政評価事務所

熊本市二の丸1番4号 TEL 096-324-1662

~色々な行政に関すること、いつでもお気軽にご相談下さい~

平成24年度調理師試験を実施します

■試験期日 8月31日(金)

■試験会場 東海大学 熊本校舎

■受験資格 中学校卒業程度で、飲食店や給食施設などで2年以上の調理業務従事経験のある方

■願書配布 5月中旬から

各保健所、県庁健康づくり推進課などで配付

■願書受付 6月18日(月)から6月22日(金)まで

■提出先 熊本市居住者→熊本市保健所、熊本市外の県内居住者→県保健所

■問い合わせ先 最寄りの保健所又は県庁健康づくり推進課
電話096-333-2252

若い方のお仕事探しをお手伝いします!

県では、平成24年度におきましても阿蘇地域振興局総務振興課内に「ジョブカフェ・阿蘇ランチ」を開設しております。就職に関するご相談について、お気軽にご利用ください。

・【利用できる方】○おおむね35歳未満の方又は保護者の方
○学校の進路指導担当の先生方

・【お手伝いの内容】○就職に関する相談 ○出張相談
○求人に関する情報提供・求人の開拓 ○職業適性診断

・【相談時間】平日10:00~17:00
(土・日・祝祭日は休み)

・【連絡先】「ジョブカフェ・阿蘇ランチ」
☎0967-22-8178

愛がん目的で新しく野鳥を飼うことはできません

愛がん飼養の目的では、メジロのみ許可があれば捕獲が認められていましたが、平成24年4月1日からは、許可しないこととなりました。

よってメジロ、ホオジロ、ウグイスなど全ての野鳥について、飼養目的での捕獲は法令で禁止されたのでご注意ください。

なお、現在飼養登録を受けて飼養している「メジロ」及び「ホオジロ」については、産山村役場経済建設課において、飼養登録の更新手続を行うことで、引き続き飼養することができます。

ご不明な点がございましたら、産山村役場経済建設課又は熊本県阿蘇地域振興局林務課までお問い合わせください。

(お問合わせ先)

産山村役場経済建設課 0967-25-2213

熊本県阿蘇地域振興局林務課 0967-22-1117

労働安全衛生法に基づく免許試験のご案内

本年も崇城大学において下記の日程により実施されます。

なお、試験日程が8月とされていますので、ご注意ください。

試験日	試験の種類	受験申請書提出先
8月26日(日)	第一種衛生管理者	(社)熊本県労働基準協会 電話096-245-7821
	第二種衛生管理者 潜水	
(日)	一級ボイラ-技士	(社)日本ボイラ協会 熊本支部 電話096-362-7775
	二級ボイラ-技士	

※試験についての問合せは、上記の各団体又は九州安全衛生技術センター(電話0942-43-3381)へお願ひします。

草うしプロジェクトよりお知らせ



直接買付基準（抜粋）	
☆放牧	3~7ヶ月期間の親子放牧した子牛。（冬生まれでも裏山放牧などを行った子牛）
☆授乳・給餌	<ul style="list-style-type: none"> 母牛からの初乳、哺乳（人工乳、代用乳不可。ただし母牛不在等などの場合は例外として人工乳、代用乳を認める。） 離乳時から粗飼料飽食・配合飼料制限給餌。 上記のいずれの場合も予防目的での抗生物質・成長ホルモン剤不可。 病気治療は獣医師の指示と内容の記録保存・情報開示。
買付基準額（毎月設定が変わります）及び内容	
買付対象子牛	上記基準に適合したあか牛の去勢子牛。 5月1日時点で9~10ヵ月齢、280kg以上。
今月の買付基準額	350,000円（税込） ※設定根拠=3月、4月の去勢子牛市場平均に上乘せ（350,000円を上限）
買付の手順	① 5月10日までに下記の農家等に連絡 ② 5月15日までに下記の農家が対象子牛を確認 双方の合意により売買が確定（発育状態によっては買付けしません） ③ 平成24年6月1日に下記農家の指定する肥育牛舎に繁殖農家が搬入
連絡先 （お問い合わせ先）	上田尻牧野組合 井 国興 0967-25-2117 埜口牧場 埜口幸信 0967-25-2076 池山牧場 井 博明 0967-25-2253

熊本県子牛市場品種別セリ成績表（平成24年4月）

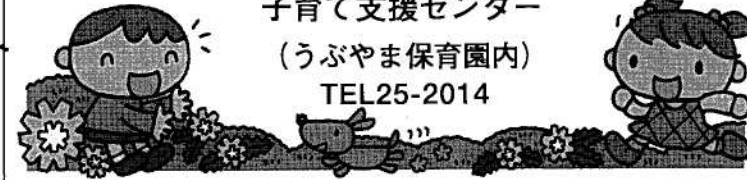
熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

○市場セリ日；平成24年4月11日（水）~13日（金）

褐毛		性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
県市場平均	去勢	メ	97	386,768	6,764	309	1,250	279
	メス	メ	94	335,307	19,501	288	1,165	291
産山牛平均	去勢	メ	4	385,087	▲4,413	311	1,238	279
	メス	メ	0	-	-	-	-	-

黒毛		性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
県市場平均	去勢	メ	379	464,859	▲354	303	1,536	284
	メス	メ	315	388,793	3,255	276	1,410	292
産山牛平均	去勢	メ	10	494,130	32,443	311	1,589	290
	メス	メ	8	376,556	1,556	266	1,415	297

子育て支援だより “たんぽぽ”



子育て支援センター
（うぶやま保育園内）
TEL25-2014

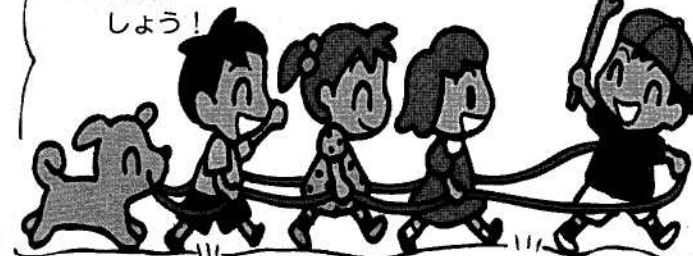
【5月のスケジュール表】

○印は子育て支援センター開所日です。
午前8時30分より開所しています。
いつでも、お気軽にお越し下さい

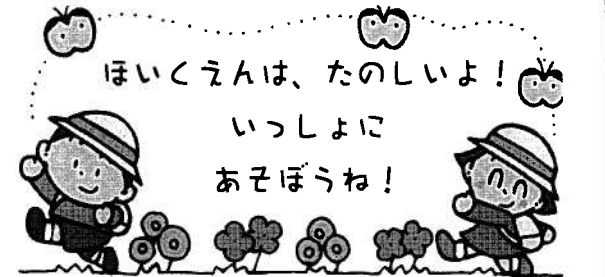
月	火	水	木	金	土
	1	2	3 憲法 記念日	4 みどりの 日	5 この 日も
	○	○			
7	8	9	10	11	12
○	○	○	○	○	
←みんなで遊んで仲良くなろう!→					
14	15	16	17	18	19
○	○	○	○	○	
育児・保健相談					
21	22	23	24	25	26
○	○	○	○		
←園外活動→					
28	29	30	31		
○	○	○	○		

5月25日（金）

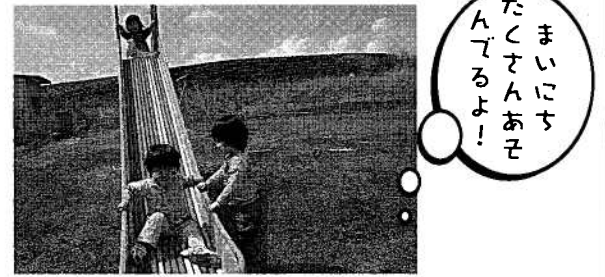
うぶやま牧場に行きましょう！うぶやま保育園のお友達と仲良くなろう！当日は、現地に集合していただきます。子どもさんが食べれるくらいのお弁当を持参しましょう！



5月は一年のうちで、産山の草原が一番きれいな季節です。産山の緑・花々・・・おいしい空気・・・。子どもたちの五感をいっぱい使えるよう戸外へ連れ出してあげたいですね！



ほいくえんは、たのしいよ！
いっしょに
あそぼうね！



たのしいに
あそぶよ！



あったかい
なあ〜！



育児・保健相談

子育て支援室にて育児・保健相談を、保健師さんを招いて行います。ゆったりした場所でお話ができるようにしていますのでお気軽にご利用下さい。

（困ったときは、いつでも気軽にご相談下さい）




● 村民カレンダー

平成24年5月～平成24年6月

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
5/7	月		可燃物	○	○
8	火			○	
9	水			○	
10	木		資源化物	○	○
11	金		可燃物	○	
12	土				可燃物 ○
13	日				
14	月		可燃物	○	○
15	火	村体育協会総会 (13:30～)		○	
16	水			○	
17	木		リサイクル	○	○
18	金	第1回日護牀推進会議 (19:00～役場2階会議室)	可燃物	○	
19	土	小中学校・村民合同体育祭 (8:20～小中学校グラウンド)			可燃物 ○
20	日				
21	月		可燃物	○	○
22	火		資源化物	○	

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
23	水	犬の登録及び狂犬病予防注射 (9:30～村内一円)			○
24	木	地域づくりサロンスタッフ会議 (13:30～役場2階会議室) 見守り関係者会議 (15:00～役場2階会議室)			○ ○
25	金	農業委員会 (9:00～役場2階会議室)	可燃物	○	
26	土				
27	日				
28	月			可燃物	○ ○
29	火				○
30	水				○
31	木				○ ○
6/1	金		可燃物	○	
2	土				
3	日				
4	月			可燃物	○ ○
5	火				○
6	水				○
7	木				○ ○

◎上記の行事はあくまでも予定ですので、詳細については役場(担当課)までお尋ねください。



連山の
祖母も見えずに
春かすみ
佐藤ヨシコ

湯煙に
光ゆれ合う
やすらぎの
宿の背に聞く
山鳩の声

御湯船
関野 侃作

春の土
さわれば
少し元気づく



文藝のすずみ

赤ちゃんこんにちは

・井 千咲ちゃん
父 英樹様 (上山鹿西)
母 千景様
・富田 菜々海ちゃん
父 陽一様 (産山外)
母 幸恵様

お悔やみ申し上げます

・井 マサカ様 3月31日没(東田尻)
・筑紫 眞治様 4月12日没(杖木原)
・宮川 健様 4月16日没(家壁)

■産山村人口の動き(4月27日現在)

男	861人
女	807人
合計	1,668人
世帯数	599戸
男 出生	0人
男 死亡	2人
男 転入	4名
男 転出	4名
女 出生	2人
女 死亡	1名
女 転入	3名
女 転出	2名

うぶやまの給食

主食・主菜・副菜・汁もの・牛乳の和食の献立を基本にしています。



ごはん、お味噌汁、揚げたての揚げ物、お肉、お魚、お豆腐、お野菜、お茶、黒豚肉

役場で使用していた公用車を競売いたします

＜物件の公開について＞
●日時：平成24年5月7日(月)から平成24年5月17日(木)まで
●場所：産山村役場 車庫
＜入札書の提出について＞
●提出期間：平成24年5月7日(月)～平成24年5月17日(木)
●提出場所：産山村役場総務課
●提出方法：持参又は郵便
(※郵便の場合は配達記録郵便にて申込最終日午後5時までに到着したものに限りです)

詳しい内容につきましては、役場総務課までお問い合わせ下さい。(Tel:25-2211)

学校給食 探検

こんにちは。今年も産山で給食を作りながら、子ども達と食について勉強することができうれしく感じます。産山村は季節や気候を、食材を食べることで感じることができる素敵な村だと思います。もうすぐ、山菜や高菜漬けが食べられると思うとワクワクします。食べることは、私の心を癒し、エネルギーになります。食べることの大切さ、楽しさをみんなに伝えていきたいです。



栄養教諭
産山給食センター
藤山あゆみ

産山給食センターの食材

お米：産山のこしひかり
牛乳・ヨーグルト・乳製品：うぶやま牧場
高菜漬け：うぶやま牧場
牛肉：さわやかビーフ
乾燥しいたけ：高橋さん(家壁地区)
豆腐類：田舎の豆腐・喜戸豆腐
野菜：産山村のものを中心に!!
※産山の食材がないときは、近隣の食材を手配するように業者さんをお願いしています。
阿蘇産→熊本県産→九州産→全国の食材

産山給食センターは、地産地消を推進しています。地域の特産品やお野菜をたくさん取り入れていきます。

～産山村の野菜を給食に～

＜昨年度使用した産山村の野菜類・特産品＞
ほうれん草 チンゲン菜 小松菜 たけのこ(田尻) 生しいたけ トマト(南部・田尻) アスパラガス(南部) なす(南部等) とうもろこし(南部) たまねぎ(田尻等) 白菜 じゃがいも ねぎ(大利等) パセリ(中山鹿) 大根 はやと 春菊 パプリカ(田尻) キャベツ(片俣等) 春日ぼうぶら(飛瀬) 水菜(平川) 冬瓜(山鹿) 地きゅうり ブロッコリー 春菊 里いも ベビーリーフ かぶ ゆず 高菜漬け つけもの類 お茶 黒豚肉

魚介類や缶詰類は、熊本県学校給食会を通して冷凍の切身等の物資を利用しています。

今年も、産山の食材を1品でも多く使用していきます。情報提供とご協力よろしくお願いいたします。

車名：熊本トヨタ クラウン
登録番号：熊本33 て 3490
年式：平成6年式
走行距離：158,305km
車検期限：平成25年4月21日





社協だより

平成24年
第215号

発行者
産山村
社会福祉協議会
☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心

産山村子どもヘルパー任命式 ～平成24年度 第13回子どもヘルパー任命式～

4月19日(木)、村基幹集落センターにおいて平成24年度第13回産山村子どもヘルパー任命式が行われました。式には、来賓として阿蘇地域振興局 桂重則福祉課長をはじめ地域の協力団体より約40名の参加をいただきました。今年度は、産山小4年生14名・本年度転入の6年生1名と産山中1年生1名へ社会福祉協議会 井威夫副会長より一人一人に任命証が交付されました。任命を受けたヘルパーを代表して、4年生の池部蓮さんと筑紫菜湖さんが「窓ふきを頑張りたい」など、それぞれ意気込みを発表しました。式終了後は地域に分かれて自己紹介や活動の打ち合わせなど地域協力員の方々と交えて行われました。

本年度から名称を子ども・ジュニアヘルパーから「子どもヘルパー」に変更して小学4年生から中学1年生までの総勢56名で活動を行います。5月に研修を受け、6月から高齢者世帯を訪問し、草取りや窓拭き等のお手伝いとお話タイムでの交流を行います。

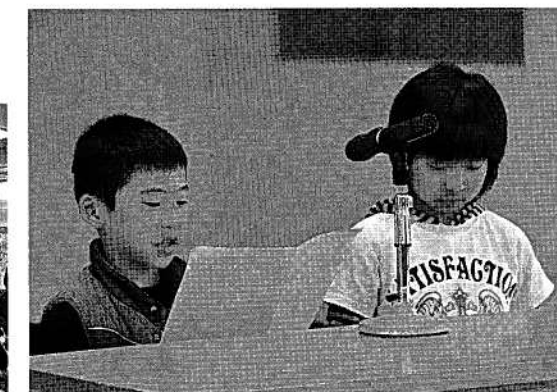
地域の皆様のあたたかいご支援をよろしく申し上げます。



子どもヘルパー任命証が交付されました



子どもヘルパーの地域協力員の皆さん



代表の言葉
(4年生 池部蓮さん、筑紫菜湖さん)

5月は 『日本赤十字 運動強化月間』です

日本赤十字熊本県支部では、国内外の大規模災害に備え、迅速な対応と救援体制の充実と整備に努めています。さらに、応急手当や事故防止のための講演会、青少年赤十字(JRC)、赤十字奉仕団や防災ボランティアの育成など、日頃から様々な赤十字事業に取り組んでおります。赤十字の活動は、皆様方から寄せられる事業資金(社資)によって成り立っています。

今年も5月の赤十字運動強化月間を中心に、全国一斉に「日本赤十字運動」が行われますので、皆様のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

～ご協力ありがとうございました～

平成23年度は下記のとおり日赤社資及び、赤い羽根共同募金が集まりました。村民の皆様をはじめ各区長様連絡員の皆様には、お忙しい中にご支援をいただき心よりお礼を申し上げます。

●日本赤十字社

総額 200,000 円

国内外の災害や、紛争地域被災者の救援、保健医療の支援等のために活用されています。産山村でも、災害時に救援物資が直ぐに届けられるよう準備されております。

●赤い羽根共同募金

総額 238,060 円

熊本県共同募金会で集められたのちに、県内各市町村の社会福祉協議会や障害者福祉施設等へ配分されています。産山村では子どもヘルパー活動等の運営資金として活用しております。

社協に寄せられた善意の寄付【4月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立ててください。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそうべく“地域福祉発展”のために、有効に活用させていただきます。

【香典返し】

- ・井 康雄様より(東田尻) 故)マサカ様分として
- ・筑紫 博幸様より(杖木原) 故)眞治様分として

～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～

平成24年第1回定例会が、3月9日から3月16日の会期で開かれました。初日は、開会に続き、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告がありました。次に、9日は、本定例会に、補正予算案件5件、平成24年度当初予算7件、条例制定及び条例改正案件8件、同意2件が上程された、各会計補正予算、条例制定等を審議・可決されました。

◎ 一般会計の主な補正内容

- ・総務費……………49,711千円 (庁舎耐震改修監理委託及び改修工事)
- ・民生費……………△3,502千円 (児童福祉費の減額等)
- ・農林水産費……………△4,434千円 (農業制度資金利子補給減、ハウス資材補助減、林業費負担金補助金の減等)
- ・商工費……………△1,600千円 (緊急雇用賃金減)
- ・土木費……………△2,660千円 (県道負担金減等)
- ・消防費……………△980千円 (消防団報酬等)
- ・教育費……………△9,297千円 (一般職給料、手当減・歴史の道改修減等)
- ・災害復旧費……………△6,553千円 (災害復旧工事費減)
- ・諸支出金……………5,933千円 (積立金)

補正後の予算額……………19億6千8百6拾8万6千円になりました。

条例制定及び改正は、産山村税条例の一部改正、産山村光インターネット使用料及び手数料条例の一部改正、介護保険条例の一部改正、ほうれんそう学校の設置及び管理に関する条例の一部改正、産山村の課設置条例制定、産山村介護従事者の処遇改善臨時特例基金条例を廃止する条例、産山村公の施設に係る指定管理者の指定に関する条例の一部改正、公の施設の指定管理者の指定について、産山村固定資産評価委員の選任同意、教育委員会委員の選任同意、産山村の一般職の給与に関する条例の一部改正を審議し可決されました。

- ・国民健康保険特別会計……………17,300千円 (基金積立金等)
補正後の国民健康保険特別会計は、3億1千3百2拾2万4千円になりました。
 - ・簡易水道事業特別会計……………△1,640千円 (電算使用料、水道使用料消費税等)
補正後の簡易水道事業特別会計は、2千7百9拾5万7千円になりました。
 - ・介護保険特別会計……………2,451千円 (システム改修委託等)
補正後の介護保険特別会計は2億5千1百2拾3万7千円になりました。
- ※なお、平成24年度当初予算は、別冊予算説明書をご覧ください。

16日は、4名の議員が登壇して質問を行い定例会を閉会しました。
2名の方の一般質問を掲載します。後2名の方は、次号に掲載いたします。

一般質問

防災とその対策について

本郷水城議員

防災とその対策について質問する。災害は、忘れたころにやってくると言われていて。当産山村では平成2年の大水害から、大きな被害は発生していないが、年間の降水量が、大変多いところでもある。梅雨時期には間に合わないで質問する。近年全国的に、大きな地震が多発の傾向にある。当地区でもいつ発生してもおかしくない状況にある。

また、近年杉、桧等が植栽されて50年以上経過しており、全伐された所も数箇所ある。危険地域の確認が出来ているか質問する。

村長

ご質問のとおり平成2年7月2日に大変な降雨で、大きな災害を被っている。それから、約20年近くになるが、大きな災害は、幸いなことにおこっていない。ただ近年の全国的な状況からすると地震災害はもとより、降雨災害、異常気象による災害がおこっている。そうした中、危険地域、山林の全伐箇所が、村内に存在している。全伐地域の所は、森林法の規定、届出義務等もある。全体的に掌握している。問題は地震や大きな集中豪雨がおこった場合にどう対処するかということである。それぞれ地域を掌握しており、担当課長

より説明させる。梅雨前には、防災計画に基づいて、関係団体と一緒に会し協議を行っている。危険箇所、急傾斜地は、防災計画の中に記載されている。

経済建設課長 岩下徳行

森林法で全伐するには、伐採届けが必要である。以前は、伐採届けを出さずに、伐採する傾向がみられた。いまは、力を入れて啓発活動も行っている。毎年発行する予算説明書、森林組合の座談会等でも、伐採届出の周知徹底を行っている。徐々に伐採届けが出ており一〇〇%までいかないが、一〇〇%に近い届出があっている。平成23年度、今日現在で、8箇所の約6ヘクタールの全伐の伐採届けが出ています。それと併せまして、年に1回回の林務課と一緒に、村内の巡視等も行っている。無届等のところは、山林所有者や伐採業者を調べて指導している。

本郷水城議員

伐採をされた、場所には、かなりの急傾斜地もある。大型重機で道を作り山肌がむき出しになっているところがある。災害が未然に防げるよう対応をお願いします。万が一災害が発生した場合に、学校や公民館等に避難するわけですが、避難者の為の防災グッズ等が、取り揃えてあるかを伺う。

住民課長吉野文夫

今年度、各地区座談会を村内4地区を3〜4回実施して、災害の想定をしていき、危険箇所や一時避難場所、安全な避難経路やさらに二次避難場所等を地区の長老、

消防団の方に参加頂き行った。過去2回ほど避難訓練も行った。現在避難場所が指定されているだけで、役場にも各地区公民館にも災害備蓄用品といえるものは、わずかな品数しか置いてない現状である。しかし避難生活が長期に渡ったり、いろんな事が想定されるわけで、その場合、第三セクターの宿泊施設利用等の場合は、緊急措置も可能です。当面、個人で防災グッズを常備して頂き長期にわたる場合には村で対策を緊急に取る。

本郷水城議員

避難所は、着の身着のまままで、避難することが多く。避難者のために最低限の防災グッズを取り揃えて置くべきだと考える。

高齢者世帯の見守りと光ネットの活用

西澤 正議員

昨年9月議会におきまして、高齢者世帯の見守り体制と、光ネットの活用について質問する。昨今の報道関係を見ると高齢者世帯や障害者家族の中で、孤独死ではなくて、孤立死が多く発生している報道がなされ、今朝もテレビ等で問題点について提起されていた。本村でも老人世帯、高齢者世帯等が数多く24年度に計上している。簡易緊急ペナント事業も五十数台計上しているが、今後産山村でもおこる可能性がある。今朝のテレビで、地区の民生委員、老人クラブの役員等が、いわゆるレグネットと申している。援助を断る方々

にいるんなことで情報を集めマッ

プを作成し、地域が一体となって支えようというような、内容の放送がなされていた、その中でレグネットを活用することによって、住民の安心・安全な暮らしに活用できるといことが可能との事であったが、その後システムを改正するというところで答弁頂いておりましたが、その状況について、どのようにになったかの説明を求め。

村長

西澤議員の高齢者世帯の見守り体制と光ネットの活用についてというご質問であるが、はじめに光ネットを活用した高齢者見守り等のその後の状況についてということ、特に光端末のタッチパネル操作が、わずらわしく、高齢者には解りにくいという指摘から国の補助を受けて改修する予定と報告した。改修内容については、総務課が窓口になっているので、総務課長に説明をさせる。さらに、過去にそうした事例が、1件ほどあったかと思う。その後、見守り体制についても、動いている。光端末を利用して更なる見守り体制の確立を図るとでそれぞれやっておる。内容については、担当課長の住民課長から説明をさせる。

総務課長 早田 吉秀

光ネットの端末関係で、総務課の方が担当しており、システムは昨年度当初から改修している。先月3月初旬に担当者への説明もあつて、その状況も含めて説明する。今回地域福祉活用サポートネットワーク構築ということで、国の補助金を受けてのシステム改修と行

っている。今回その中に、先ほど西澤議員が言われた、見守りの部分を追加している。メニューの横に大きなボタンをつけて、見守りが必要となる方、ご本人様の了承も必要ですが、例えば週に1回とか2回とか、また、毎日とか期限を決めて、そのボタンを押してもらえれば、今日も元気でボタンを押してもらえた確認が、取りまとめの方に確認が出来るシステムになっている。今回ボタンを押す回数を少なくしてのシステム改修が出来ている。ただ、システムは出来たけれども、現在住民課の方で進めておる。見守り体制、いわゆるソフト部分とシステムの部分をいかに組み合わせいくかということが必要になる。

西澤 正議員

インターネットについては、安心ネットの中に見守り体制の部分がある。そこで、安否確認として朝起きたら、おはよう御座いますとかいうメッセージが入ってそれに対して返答するという体制になるということであるが、基本的に登録された方については、現在毎朝、確か光ネットが6時45分に自動的に電源が入ります、その時に画面にそれが、出るように出来ると思う。朝起きたらボタンを押していたことが確認出来る生活していることと確認出来る。2日、3日スイッチが入らなければ、住民課の方で緊急的に訪問したりいろんな事が出来ると思う。詳細に協議が整い各課との連携をうまく作っていったら、早期に実施させていただきたいと思う。

簡易緊急通報ペナントについ

て、住民課長の方から説明があつた、その中で、3人の方に緊急時に通報したら連絡がいくという話があつた、その場合、光ネットであれば3つが可能であると思うが、携帯電話等に行く場合は、IP電話等機能を持たせなければ出来ないと思う。そのところを伺う。

住民課長 吉野文夫

ペナントに関して、インターネットで検索して、どういった機能があるのか確認した。今年度平成23年度中にSOSキッドを今家庭に配っている、直ぐ隣近所の支え合いをしてくれる人そして民生委員、近くか遠くかの親戚の方ということと3人登録をして、そのペナントを室内の何処か、あるいは、室外でも電波の届くエリアであればボタンをおして頂ければ、登録した順番に通常の光の電話、NTTの固定の電話にスムーズに接続は出来るなと思つていた。

西澤 正議員

光ネットに対応した、緊急通報ペナントでは、光ネットに通じる部分と、普通の光ネットの端末だけでは、電話は通じないという現実があるので、実際配置する場合は、そういうところまで充分検討しなければ、通信体制が出来ないという点がある。住民課におかれましては、地域安全会議等いろいろな、マップも作成しておりますし、産山村では、孤立死や、孤独死が発生しないように地域で支え合うシステムを作っていたらいい。

産山村役場「庁舎耐震補強工事」に伴う 仮庁舎への移転及び 集落センター2階大会議室の使用について

今月（5月）から10月末にかけて、役場庁舎の耐震補強工事が行なわれます。このため、役場内の配置が変わり、一部の部署が集落センター2階へ移転することになります。

村民の皆様には大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、工事期間中は集落センター2階大会議室が仮庁舎となるため、各種会議等での使用ができませんので、併せてご理解を頂きますようお願い申し上げます。

なお、仮庁舎として利用する部署及び移転する部署の配置については、下図のとおりです。

※会計室に御用の方は、「入口①」からお入り下さい。

※住民課、税務・地籍係に御用の方は、「入口②」からお入り下さい。

※総務課、企画振興課、経済建設課に御用の方は、「入口③」からお入り下さい。

